

2025年関東支部（新旧引継）幹事会 議事録

日時：2025年4月2日（水）14時00分～16時00分

場所：WEB会議／中央大学理工学部（ハイブリッド）

出席者：

2024 年度 [支部長] 四宮 [副支部長] 菅原、敷野、平山、宮下 [監事] 津越、安田

[常任幹事] 青木、板橋、稲川、上野、梅林、岡村、勝又、坂元、島田、東海林、菅沼、高橋由、高橋

（豊）、豊田、中村、南、山口 [幹事] 齋藤、鈴木（悠）、森田

欠席者：伊藤、植田、桑田、西垣、西島、沼子、古庄、吉川、半田、福原、南木、

2025 年度 [支部長] 菅原 [副支部長] 上野、梅林、敷野、島田、平山 [監事] 菅沼、津越、

[常任幹事] 青木、板橋、稲川、梅村、岡村、勝又、坂元、東海林、高橋由、高橋（豊）、豊田、中

村、西山、南、山口、由井 [幹事] 桑原、齋藤、鈴木（悠）、森田

[参与] 四宮、高田、中込、中村、安田

欠席者：植田、西垣、沼子、古庄、吉川、林、半田、田中

《司会：四宮支部長（2024年度）》

2024年度から2025年度の引継ぎに際して、出欠の確認および自己紹介を行った。

1. 前回議事録確認（四宮支部長）

2024年度幹事会（2025年1月20日開催）議事録【公開済】（別紙1-1）について確認・承認された。

2. 報告事項

(1) 2024 年度会計報告ならびに監査報告（敷野副支部長、津越監事）

別紙2-1に基づき、正味財産増減計算書・貸借対照表について報告があり、承認された。収入については、講習会収入（基礎セミナー、安全セミナー）、講演会収入の決算額で予算額より増えていることなどが説明された。また、支出については、収入を超えているが、概ねコロナ時期と同程度であるとのことなどが説明された。その後、別紙2-2および監査確認書に基づき、2024年度会計が正當であるとの報告があった。

(2) 理事会報告（安田理事）

別紙2・3に基づき、2025年2月18日に開催された2024年度第六回理事会について下記の通り報告があった。

- ・来年度の各支部・研究懇談会の事業計画、予算計画承認
- ・2025年度の役員候補（案）の承認

公益社団法人制度が新しくなり、外部理事及び外部監事の設置が義務付けられた。平山副支部長より外部幹事は会員からの選出は難しい状況であり検討中であることが補足された。

- ・未来戦略構想（JSAC2024）WGでの年会費値上げ案検討
- ・日本分析化学会第73年會會計報告の承認と第74年會の日程等について
- ・産業界シンポジウム企画運営委員会からの報告

第85回分析化学討論会にて「産業界 R&D 紹介ポスター」実施する予定。

- ・分析イノベーション交流会の活動

JASIS では昨年からの継続で JAIMA とのコラボレーション企画を国際会議場で開催、展示場にも出展予定。位置づけについて今後も検討を進める。

(3) 2024 年度事業報告（四宮支部長）

別紙2・4に基づき、2024年度に実施した事業（会議、セミナー・講演会、地区交流会・若手交流会、関東支部ニュース、第73年会）について報告があった。また、基礎分析化学実習講習会の準備状況についても説明がなされた。

(4) 編集委員会報告（3 誌）（高橋（豊）／南／梅林各常任幹事）

- ・「ぶんせき」：口頭（別途、別紙2・5提出済）でぶんせき編集委員会の議論について下記のとおり報告があった。

2025年3月19日に引継ぎ編集委員会を開催し、原稿状況の確認等を行った。なお、2026年度には網羅分析に関するテーマを実施予定。

- ・「分析化学」：口頭で若手論文賞、アクセス賞について、会員外の投稿の取扱いについて議論されていることなどの報告があった。
- ・「Anal. Sci.」：口頭で、令和7年3月に開催された引継ぎ委員会においてImpact factorが1.8になっていること、オープンアクセスに関して議論があることについて説明があった。

(5) 支部ニュース Vol. 34 版の発行について（島田常任幹事）

2024年度の支部ニュース（Vol. 34版）が関東支部HPにweb公開されたとの報告があった。

(6) その他

最後に四宮支部長から退任の挨拶があった。

《司会：菅原支部長（2025年度）》

3. 審議事項

(1) 2025 年度事業計画（菅原支部長）

資料に基づき、2025年度に実施予定の講習会（分析化学基礎セミナー、分析化学の基本と安全セミナー、分析化学基礎実習講座）、地区活動と若手交流会、表彰、産官学連携（分析イノベーション交流会、ものづくり技術交流会）、支部ニュース、関東支部ホームページについての説明があり、承認された。また、幹事会の開催予定（7月、11月、1月、3月）についての説明もあった。支部ニュースについて、年一回の発行でイベントの報告をする形態から、イベントごとに随時ホームページで報告する形態に変更する提案があり、メールマガジンとの連携も含めて今後検討することとなった。

(2) 2025 年度予算計画（菅原支部長） （別紙 3-2）

資料に基づき収支予算書（正味）案について説明があり、承認された。その中で2025年度について、分析イノベーション交流会、ものづくり技術交流会の支出については経常費用の会議費として計上すること、2025年度内にこれら事業の実施に関して検討することについての説明があった。

(3) 2025 年度常任幹事任務分担（菅原支部長）

資料に基づき、2025年度の常任幹事の任務分担について説明があり、承認された。

(4) 2025 年度イベントスケジュール（菅原支部長）

資料に基づき、2025年度の事業計画のイベントスケジュールについて説明があり、承認され

た。

(5) 2025 年度役員等選考委員候補者推薦（菅原支部長）

4月末に推薦候補を行う予定である旨説明があり，承認された。

(6) その他

- ・今後の講習会についての報告があった。

- ・高騰する宿泊代への対応についての議論があり，分析化学会の旅費規程では宿泊代について実費精算可能であることを確認した。

- ・今後の関東支部担当の討論会，年会の方向性についての報告があった。